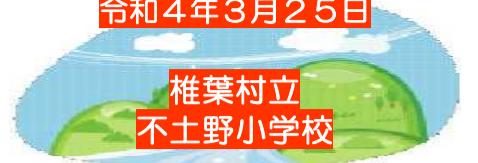


# 3月 ちびっこ落語の学校

令和4年3月25日


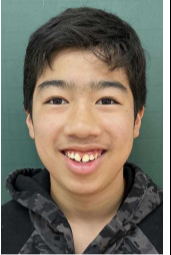
椎葉村立  
不土野小学校



## ご卒業おめでとうございます

昨日、3月24日（木）に令和3年度椎葉村立不土野小学校の卒業式を挙行いたしました。全校児童・保護者の皆様はもとより、たくさんの来賓の皆様にも出席していただき、本年度の卒業生である椎葉大翔さんを盛大に祝福し送り出すことができました。4月から椎葉中で活躍することを心から願っています。ここでは、卒業生の「卒業に当たっての言葉」を紹介します。



名前	1年時	6年時	①小学校の思い出 ②地域の皆様へ ③中学校へ向けて・将来の目標
椎葉 大翔			① お別れ集会が思い出に残りました。みんなとドッジボールやウォークラリーをしたことが1番の思い出です。楽しかったです。 ② 不土野小学校の行事に参加していただき、協力していただいて感謝しています。僕も不土野小学校に貢献しようと思います。 ③ 将来の目標はまだ決まっていませんが、椎葉中学校で自分の好きなものを見つけたいです。中学校では勉強をがんばろうと思います。

## 不土野の皆様！ お世話になりました。

令和4年3月末の定期異動で3名の職員が不土野小学校から転出することになりました。在任中は、保護者の皆様をはじめ多くの地域の方々の温かい心に支えられ、充実した毎日を過ごすことができました。不土野小学校で学んだことを活かして、それぞれの赴任地で精一杯がんばって参りますので、今後とも変わらぬ御厚情をいただきますようによろしくお願いたします。

職	氏名	転出先等	転出等に際しての言葉
教 頭	日高 茂	都城市立 安久小学校	たった2年間、しかもコロナ禍での2年間でしたが、楽しい思い出しかありません。これまでの職員がそうであったように、私も不土野大好き教員の一人です。美しい自然、かわいい子供たち、優しい地域の方・・・最高だと思っています。いつか遊びに来させてください。それと、人は体が一番。お互い、健康に気をつけて、これからの人生を大いに楽しみましょう。本当にありがとうございました。
教 諭	平川 都美子	綾町立 綾小学校	『かて〜り』の精神が満ち溢れる不土野地区の皆さんに、毎日毎日支えていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。この3年の日々を思い返して、瞼の裏に浮かぶのは、子どもたちや学校を温かい眼差しで見守ってくださる地区の一人お一人のお顔です。こんなに幸せいっぱいの不土野地区で、一生忘れることのできない貴重な経験をさせていただきました。皆さんにいただいた真心を、必ず教職の道で恩返ししてまいります。また、いつか帰ってきます。どうかお元気で…。本当にありがとうございました。
学校用務	椎葉 葉子	退職	地域の皆様には、私が運動場にいると声をかけて下さったり、時にはいっしょに作業を手伝って下さる方もおられ、常に助けられておりました。改めて不土野の方の温かさを感じた5年間でした。子供達の成長をそばで見守ることができ、素晴らしい先生方に出会うことができ、この5年間は大切な宝物になりました。本当にありがとうございました。

## 3月 3～4月の不土野小の予定 4月

月	火	水	木	金	土	日
3月28日 春休み	29日 春休み	30日 春休み	31日 春休み	4月1日 春休み	2日	3日
4月4日 春休み	5日 春休み	6日 春休み	7日 新任式 始業式	8日	9日 古枝尾春祭り	10日
4月11日 椎葉中入学式	12日 不土野小入学式	13日	14日	15日	16日 不土野春祭り	17日
4月18日 春の遠足(山菜採り) 参観日	19日 全国学力調査 (6年)	20日	21日	22日	23日	24日

※ この通信を作成した段階の予定です。感染症対策やその他の理由で、変更になる場合があります。

～裏面にも記事があります～

## 本年度最後の「抱っこの宿題」

2月28日（月）～3月6日（日）は、本年度最後の「抱っこの宿題」週間でした。本年度3回目です。抱っこすることで、子供だけでなく大人の心も癒やされると言われています。1週間を通して、どんなことを感じたのか、感想をいくつか紹介させていただきます。今回は、児童と保護者の感想をいっしょに紹介します。



児童	○ だっこしてもらってしあわせでした。また、だっこしてもらいたいです。
保護者	○ 大人の方が照れくさい感じがします。（子どもが大きくなるにつれて）
児童	○ はずかしかったけど、お父さんとギュッとできてうれしかったです。
保護者	○ 男同士で照れはあったが、今しかできない時間を大切にしたいと思った。
児童	○ はずかしかったけど、だっこのしゅくだいのできたのでよかったです。
保護者	○ 恥ずかしさから心地よさへ変わりました。「抱っこ」が明日への活力になりました。
児童	○ だっこされてとてもうれしかったし、しあわせでした。
保護者	○ 身長も体重も成長したなあと感じた。大きくなっても抱きしめることは大切だと感じた。
児童	○ 心がとても落ち着くかんじで、毎日していきたいです。
保護者	○ 「抱っこ大好き」といってくれるので、こちらも力を込めてギュッ！！明日への活力ありがとう。
児童	○ 毎日やったら心があたたかくなったり、守られている感じがあってうれしかったです。
保護者	○ だんだんと抱っこにも慣れてきました。宿題がなくてもハグできるようになると良いなと思います。
児童	○ 抱っこしてもらおうと、「明日もがんばる」という気持ちになりました。
保護者	○ どんどん大きくなっていく体に、逆に安心感をもたらしています。これからもたくましく元気に過ごしてほしいです。
児童	○ あまりだっこしてもらうことが少ないので、1週間できて良かったです。
保護者	○ 抱っこをさせてもらえたのですが、恥ずかしいのか「私が寝たあとにして～」とニコニコと言ってきます。
児童	○ やっぱりはずかしかったけど、幸せを感じました。中学校に行ったらもうできないと思うので、少しだけさみしく感じました。
保護者	○ 恥ずかしがりながらも、進んで「抱っこ」してくれました。これからもスキンシップを大切にしたいと思います。

抱っこして（されて）微笑んでいる姿が目に見えそうです。感想を読んでいるだけでも温かさと幸せを感じます。

だんだんと「抱っこ」の宿題にも慣れてきたようです。ぜひ、普段からのスキンシップのきっかけにさせていただきたいです。